

ゆがびの 議会やぶよ

ウキウキ

わくわく

こんなの見つけたよ!

主な内容	
表紙：湯川如雅園 秋の園庭遊び	
◆ 9月定例会提出議案審議	P 1～4
◆ 一般質問（7議員が村政を問う）	P 5～11
◆ 行政調査報告	P 12
◆ 議会の主な動き・編集後記	P 13

令和4年度各会計の決算状況

※決算書における数値のため、P2普通会計の数値と異なります。

9月
定例会

9月定例会

一般質問

行政調査報告

9月定例会が9月7日から14日までの8日間の会期で開催されました。村長から提案された令和4年度各会計の決算認定をはじめ、補正予算や人事案件など、15件が審議され全議案認定・可決・同意されました。また、11日・12日の2日間行われた一般質問には、7名が登壇し三澤村政について問いました。

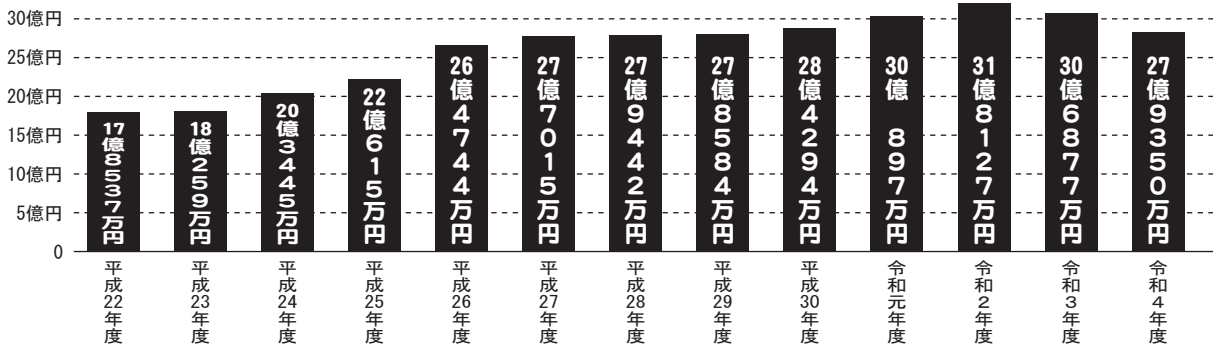
(単位：千円、%)

	歳入		歳出		議決の内容
	金額	対前年度比	金額	対前年度比	
一般会計	2,955,612	(98.0)	2,845,456	(99.4)	全員賛成により認定
特別会計	1,082,948	(101.5)	1,011,308	(99.1)	
国民健康保険	335,958	(93.3)	326,612	(94.0)	全員賛成により認定
特定環境保全公共下水道事業	153,392	(113.9)	148,318	(115.3)	全員賛成により認定
農業集落排水事業	63,117	(101.9)	61,069	(103.4)	全員賛成により認定
介護保険	492,963	(104.4)	438,244	(97.9)	全員賛成により認定
後期高齢者医療	37,150	(98.1)	36,969	(98.5)	全員賛成により認定
墓地事業	368	(237.4)	96	(89.3)	全員賛成により認定
全会計合計	4,038,560	(98.9)	3,856,764	(99.4)	

借入金残高は27億9,350万2千円

ここが知りたい！

村債残高一覧（一般会計）



監査意見の提出

自主財源の確保と健全財政の運営を求む！

一般会計及び各特別会計決算は計数等に誤りなく会計経理は概ね適正に執行されていた。

歳入における村税全体の徴収率は99.5%と高い数値を示し、特に滞納繰越分の徴収率が上昇したが、引き続き自主財源の確保のため、徴収強化と不納欠損処分額が極力少なくなるよう対応されたい。

歳出においては、各会計の契約事務に随意契約が多く見受けられた。特殊事情により契約の相手方が限定される等で随意契約とした例が多いが、適正な契約金額となるよう、予定価格の作成にあたっては十分精査しながら執行し、経費節減に努めること。

村内公共施設の老朽化が進み各会計において修繕費の増加が見られる。個別施設計画等に則し、適切に管理運営することを望むものであり、将来に向けた安定した行政サービス継続を求む。

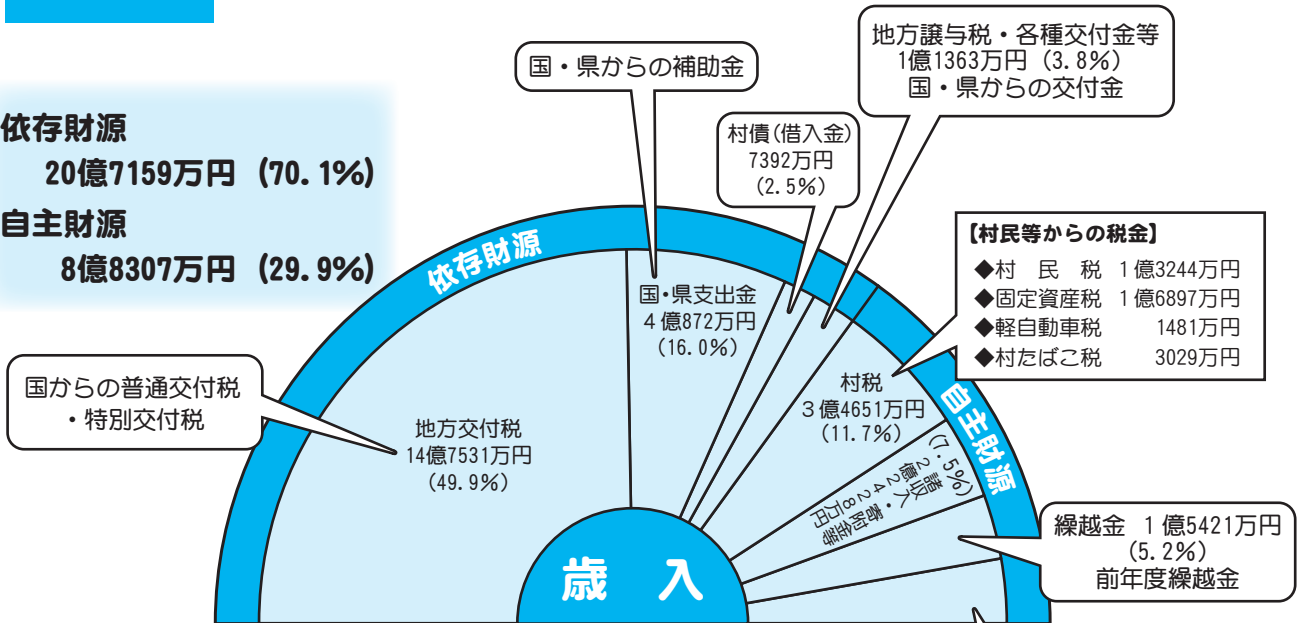
決算 審議

令和4年度も財政指標は「健全」

(※決算統計における普通会計の数値)

依存財源
20億7159万円 (70.1%)

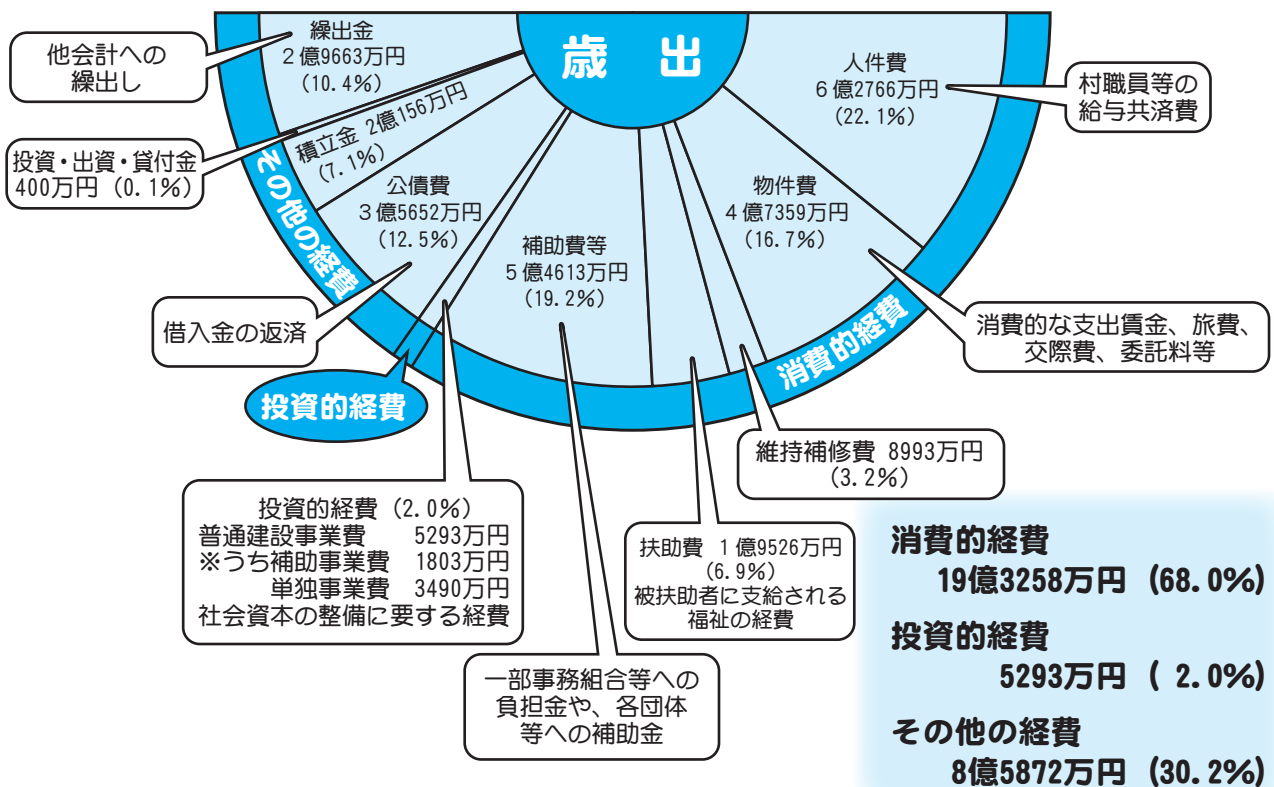
自主財源
8億8307万円 (29.9%)



普通 会計

29億5465万円

28億4423万円



第561回 8月臨時会における議員の賛否の公表

(湯川村議会基本条例第4条6項に基づき公表いたします。)

議案番号	件名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			廣川文夫	伊藤幸喜	片桐英子	三澤榮三	篠竹正弘	高倉好博	斎藤賢一	小沢甲市	小野澄雄
50	令和5年度湯川村一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

第562回 9月定例会における議員の賛否の公表

議案番号	件名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			廣川文夫	伊藤幸喜	片桐英子	三澤榮三	篠竹正弘	高倉好博	斎藤賢一	小沢甲市	小野澄雄
51	令和4年度湯川村一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
52	令和4年度湯川村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
53	令和4年度湯川村特定環境保全公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
54	令和4年度湯川村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
55	令和4年度湯川村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
56	令和4年度湯川村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
57	令和4年度湯川村墓地事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
58	令和5年度湯川村一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
59	令和5年度湯川村特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
60	令和4年度湯川村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
61	令和5年度湯川村介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
62	令和5年度湯川村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
63	令和4年度湯川村墓地事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
64	特別功労者の表彰につき同意を求めることについて	同意	鈴木 光雄 氏 (水谷地)								
65	湯川村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	塩川 秀樹 氏 (浜崎)								

*「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、議長は議決に加わらないため議長裁決以外は「議長」と表記。

第561回 臨時会における主な議案の内容

< 議案第50号 令和5年度湯川村一般会計補正予算（第3号）の主な内容 >

事業名	補正予算額 (千円)	内 容												
湯川村消費応援商品券事業委託料	16,811	原油価格・物価高騰に直面する村民の生活を応援するとともに、個人消費の回復や拡大を促進し、地域経済の活性化を図るため、村民1人当たり5,000円の「湯川村生活応援商品券（あじさい商品券）」を交付するものです。												
湯川村中小企業等物価高騰対策支援金	5,560	電力・ガス等のエネルギー価格高騰に直面する中小企業等の負担を緩和し、事業の継続を支援するため、村内事業者等を対象とし、従業員数に応じ支援金を交付するものです。 ◎基準												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>従業員数</th> <th>1～3人</th> <th>4～6人</th> <th>7～10人</th> <th>11～15人</th> <th>16人以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付額</td> <td>3万円</td> <td>4万円</td> <td>5万円</td> <td>6万円</td> <td>7万円</td> </tr> </tbody> </table>	従業員数	1～3人	4～6人	7～10人	11～15人	16人以上	交付額	3万円	4万円	5万円	6万円	7万円
従業員数	1～3人	4～6人	7～10人	11～15人	16人以上									
交付額	3万円	4万円	5万円	6万円	7万円									

第562回定例会における主な議案の内容

< 議案第58号 令和5年度湯川村一般会計補正予算（第4号）の主な内容 >

事業名	補正予算額 (千円)	内 容
若者定住促進事業補助金	2,000	村外の若者の移住及び村内の若者の定着を図るための補助金で、今年度当初予算での積算以降、新たに3件が補助の対象となったため、必要額について増額補正するものです。
農業用使用済プラスチック適正化処理事業補助金	275	農業用使用済プラスチックの回収を推進するため、これまで実施していた会津よつば農業協同組合の他に村内の法人を追加したところ、回収量の増加と単価が上がったため増額補正するものです。
担い手づくり総合支援事業補助金	1,414	認定農業者、認定就農者等の地域における継続的な農地利用を図る者に対し、農作業の負担軽減に必要となるスマート農業用機械や、経営規模の拡大の取組に必要な農業用機械の導入について支援し、効率的かつ安定的な農業構造の確立を図るための補助金であり、交付申請のあった1件分について計上するものです。
村道工事請負費	815	村政座談会等で集落より要望のあった箇所への道路補修工事を実施するにあたり、現在の予算額で不足する金額について増額補正するものです。
勝常小学校プール修繕工事設計委託料	2,659	老朽化が進み、破損箇所が多くなってきた勝常小学校プールについて、来年度のプール使用期間前に修繕工事を行うため、今年度修繕工事設計委託料を計上するものです。

村政を問う

一般質問

9月定例会

伊藤 幸喜
議員



問 財政の健全化について
安定した財源確保
(特に一般財源)に
向けた施策は何か伺う。

答 本村の令和4年度
一般会計決算をみて
みますと、歳入の比率で自
主財源は約30%、依存財源
は約70%となっております。依
然として地方交付税や国県
支出金への依存度が高い状
態となっております。

自主財源のうち地方税は
約40%であり、主となる住
民税や固定資産税の徴収率
は、財源確保に鋭意努力す
ることに99%を超えている
高い数値となりました。誘
致のためには、人口増や企業
誘致の施策を講じ、地方税
を上げる必要である
と考えております。

公共施設等総合管理 計画について

問 公共施設等総合管理
計画について
費用や修繕費の増大など多
くの課題を抱えている。現在
の令和3年度に改訂された
たものだが、過疎地域の指
定除外をはじめ、新設シ
ナウイラスの発生やシ
起因する物価の高騰があり、

計画の見直しが必要と思
うが村長の考えを伺う。



老朽化が懸念される村の公共施設

答

湯川村公共施設等
総合管理計画は平成
29年に策定し、令和3年
改訂を行ったもので、計
画期間を令和3年から令
和4年までの4年間とな
っております。

本村の公共施設の多くは
築40年を超えているため、
毎年の保守点検等により現
状把握を行い、修理箇所ご
との経費を算出し、優先順
位を考慮した改修計画を立
てております。当初予算編
成時に財政状況を見極めな
が、事業実施の有無につ
いて最終調整を行っており
ます。ご指摘のとおり、令
和3年度改訂後の物価高騰
画に反映されていません。
改訂に係る委託費用や前
回改訂からの期間の見直し
を、現時点で見直しは考
えておりませんが、過疎

地域指定外による財政へ
の影響も大変大きいことか
ら、湯川村財政計画や湯川
村過疎地域持続的発展計
画などの自前の経費でロー
ングや変更作業を行って
いる計画の中で対応でき
ると考えております。各
種計画相互の整合性を図
り、公共施設等総合管理
計画をより具体的な計画
としていきます。また、
用をしながら、修繕費の
増加が見込まれます。長
期的な見込みの中で、優
先順位を付しながら、財
政負担の平準化を図って
まいります。

放課後児童クラブの あり方について

問 利用者が年々増え
ていく中で、今後の運営
や施設の状況についての
ような考えがあるのか伺
う。



放課後児童クラブが使用して
いるユースピアゆがわ

答

令和5年度の放課
児童数は91名で、平日は50
名を超えています。
児童クラブの運営を考え
る上で、今後も年々利用者
が増加することが予想され
るため、活動スペースの確
保が大きな課題となると
思っています。

本村において、現在、複
合施設建設の検討を行
っており、複合施設の建設
等については、活用できな
いところでもあり、検討を
進めたいと考えています。
また、利用者の見直し
や、再度「利用者の見直し
と認識」の検討が必要にな
ると認識しております。子
育環境を十分に調査し、
持続的に円滑な児童クラブ
の運営を図ってまいります。



上記QRから
動画でご覧に
なれます。

村政を問う

一般質問

9月定例会

片桐 英子
議員



地域生活支援体制整備事業について

問 2025年問題まで僅かだが、高齢者が住み慣れた地域で出来るだけ長く暮らすための今後の取り組みを伺う。

答 地域生活支援体制整備事業は、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らせるよう、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目標としております。

本村においては、高齢者を支える地域づくりとして、地域住民が主体となる協議体「さすけね会」が事業を進めております。また、さすけね会では、買い物支援を中心に事業を行っておりますが、今後も課題の分析、改善を進め、買い物支援の充実に努めてまいります。

保健師の増員について

問 今回の増員の理由を伺う。

答 改正児童福祉法により、子ども家庭総合支援拠点と、子育て世代包括支援センターの意義や機能を維持した「こども家庭センター」の設置が、令

和6年4月以降、すべての市町村に努力義務されたところであり、センター設置により妊産婦、子どもへの一体的な相談支援体制が充実されることとなります。また、本村といたしましては、法改正の趣旨を踏まえ、来年度4月以降の設置を目指しているところであり、今後、国において「こども家庭センター設置運営要綱」が整備され、センターでの業務内容や配置職員等が定義されますが、それらを見据え、保健師の増員を計画したところであります。



子育て世代包括支援センター

福祉電気の新設について

問 夏場のクーラー支援が必要と思うが見解を伺う。

答 電気料金に係る支

答 電気料金については、「ガス・ガス価格激変緩和対策事業」として、電力等の小売業者に対して、国が直接事業者として負担緩和策を行っており、利用者は値引き後の電気料金を支払うこととなっております。

また、村としては、低所得世帯等に対して一律3万円を「価格高騰重点支援給付金」として給付してまいります。従いまして、個人等へのさらなる支援については現段階において考えておりませんのでご理解ください。

防災無線の活用について

問 平時では広報として大いに活用すべきと思う。利用のためのマニュアル等があれば、各課や各団体等が利用しやすく、なると思うが見解を伺う。

答 防災行政無線は、令和3年度から供用を開始し2年余りが経過しました。この防災行政無線の使用に関しましては、「湯川村同報系防災行政無線管理運用規定」に基づき行っております。

防災行政無線使用許可申請書の提出を受け、無線局長が内容を審査したうえで、

無線使用の可否を決定します。通信については、災害時又は緊急時に行う通信を優先して行うことや、「特に公共性の高い行政情報等の通信」とすることなど、内容や通信設備の利用者について制限があります。

議員お質しのとおり、今までも「無線放送の乱用」は、緊急性を阻害する。「もつと多くの情報を住民に提供すべきである。」など、多くのご意見をいただきました。冒頭で述べましたように運用規定を順守して使用しております。現在、防災行政無線を広報として大いに活用することおありせん。

なお、消防署や警察署などの公共性が高く、村民の安心安全な生活を確保するために必要な情報を提供する場合等は、適宜放送の可否を判断してまいります。今後、迅速かつ正確な情報の発信に努めるとも、村民の皆さんの理解を得ながら、適切な運用方法を検討してまいります。



上記QRから動画でご覧いただけます。

村政を問う 一般質問

9月定例会

三澤 榮三 議員



ゆがわ幼稚園の遊具の撤去・新設工事について

新設された遊具の効果については伺う。また相乗

【教育長答弁】

の遊具は、年齢ごとにより、3歳児は「鉄棒」や「雲梯」、4歳児は「ボール」など、5歳児は「滑り台」のよう

【教育長答弁】

園児が興味を示す遊具は、年齢ごとにより、3歳児は「鉄棒」や「雲梯」、4歳児は「ボール」など、5歳児は「滑り台」のよう

遊具が異なる理由は、発達段階で、年齢ごとに興味を示す遊具が異なる理由は、発達段階

【教育長答弁】

遊具の安全性については、公園や学校の遊具には、安全基準があり

【教育長答弁】

遊具の安全性については、公園や学校の遊具には、安全基準があり

遊具の安全性については、公園や学校の遊具には、安全基準があり

【教育長答弁】

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

【教育長答弁】

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

遊具の設置に当たっては、安全性を確認し、必要に応じて、安全領域を利用

ゆがわ幼稚園に設置されている鐘付き塔が鳴らな

鐘はいつ頃から鳴らなくなったのか、また、今後

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

平成21年度、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので、平成22年度、平成23年度の、鐘付き塔は、平成21年度に設置されたもので

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか

【教育長答弁】

充電できない場合は、充電器を借りていただくか、充電器を借りていただくか



上記QRから動画でご覧いただけます。

村政を問う

一般質問

9月定例会



高倉 好博 議員

ふるさと納税について

問 これからの様な方法で寄附実績を上げていくようにしているのか。

答 ふるさと納税制度は、広く国民の皆さんに浸透する一方で、自治体間の競争は年々激化しており、本村の寄附受入額も平成27年度の3億7千万円をピークに、令和4年度は1億9千万円と減少しております。

本年度より新たな取り組みとして、ふるさと納税返礼品提供事業者を公募したところ、1件の申請があり10月からの開始に向けて準備を進めております。

また、新規寄附者を獲得するために、寄附受入額業界第2位の「楽天ふるさと納税ポータルサイト」での受付の運用を10月から開始します。

さらに、新米まつり等のイベント会場において、スマートフォンで「QRコード」を読み取るだけで、その場で簡単に寄附を行えるような仕組みの導入についても計画しています。本村における寄附者の多くは湯川米のリピーターであり、この方々を大切にしながら、「湯川米のブラン

ド化」を進め、希少価値とイメージアップにより、新たな湯川村のファンを増やしていきたいと考えております。



ふるさと納税返礼品の写真

ヤングケアラーの状況について

問 村内にはヤングケアラーに該当する子どもは何人いるのか伺う。

答 ヤングケアラーは、家族の一人が病気や障がいなどで介護を必要とする状況において、18歳未満の子どもの家事や介護の責任を負うことを意味します。

村においては、福祉、介護、教育等の各分野の関係機関が連携し、地域住民へ

の問合せや、学校等の相談対応や県におけるアンケート調査をもとに、ヤングケアラーの早期発見に努めておりますが、現時点で「対象者として確認できる件数はない」と県に報告しています。

しかし、ヤングケアラーについては、家庭内のデリケートな問題であること、本人や家族に自覚がないといった理由から、支援が必要であっても表面化しにくい問題であるため、今後とも対象者を早期に把握して、支援につなげる体制を整備していくことが重要であると考えております。

中学校の運動部活動について

問 学校運動部活動にスタートした地域移行制度があるが、現在村では活用されているのか伺う。

【教育長答弁】

答 部活動の地域移行とは、これまで中学校の教員が学校教育の一環として担ってきた休日の部活動の指導を、地域のスポーツクラブや民間事業者等に移行する取り組みです。本村においては、村内に部活動の地域移行の受け皿

となるスポーツクラブや民間事業者等が存在していないため、地域移行が非常に困難であると考えられます。現在、部活動の地域移行については、まだまだ検討を行っている段階であり、制度の活用には至っておりません。

問 今年の熱中症対策は万全であったか伺う。

【教育長答弁】

答 今年の夏は記録的に暑い日が続き、部活動での熱中症発生のリスクが問題視されました。7月末に中学校では、熱中症対策として、部活動実施前に気温や湿度などから熱中症予防の指針とする「暑さ指数」を測定し、部活動の中止や制限を判断しております。

また、暑さ対策のため、部活動の時間を短縮する、部活動時に休めるようクーラーの効いた涼しい部屋を用意するなど、生徒の体調管理に配慮しております。



上記QRから動画でご覧いただけます。

村政を問う

一般質問

9月定例会

篠竹 正弘
議員



問 安心・安全について、令和3年5月からの避難所運営計画の見直しや、避難所運営マニュアルの作成など、避難所運営の改善について、どのような取り組みを計画されていますか。

答 現在、防災マップの作成や、避難所運営マニュアルの作成など、避難所運営の改善に取り組んでいます。また、避難所運営の改善については、関係機関と連携して取り組んでまいります。

問 今後の防災対策として、避難所運営の改善や、避難所運営マニュアルの作成など、どのような取り組みを計画されていますか。

答 今後の防災対策として、避難所運営の改善や、避難所運営マニュアルの作成など、どのような取り組みを計画されていますか。また、避難所運営の改善については、関係機関と連携して取り組んでまいります。

問 コミュニティバスの更新について、どのような取り組みを計画されていますか。



答 コミュニティバスの更新について、どのような取り組みを計画されていますか。また、コミュニティバスの更新については、関係機関と連携して取り組んでまいります。

問 コミュニティバスの更新について、どのような取り組みを計画されていますか。また、コミュニティバスの更新については、関係機関と連携して取り組んでまいります。

問 道路交通網の整備について、どのような取り組みを計画されていますか。

答 道路交通網の整備について、どのような取り組みを計画されていますか。また、道路交通網の整備については、関係機関と連携して取り組んでまいります。

問 道路交通網の整備について、どのような取り組みを計画されていますか。また、道路交通網の整備については、関係機関と連携して取り組んでまいります。

問 王領橋の補修工事の必要性について、どのような取り組みを計画されていますか。

答 王領橋の補修工事の必要性について、どのような取り組みを計画されていますか。また、王領橋の補修工事については、関係機関と連携して取り組んでまいります。

問 王領橋の補修工事の必要性について、どのような取り組みを計画されていますか。また、王領橋の補修工事については、関係機関と連携して取り組んでまいります。



上記QRから動画でご覧いただけます。

湯川村議会 行政調査報告

去る7月11日～13日、
奈良県・三重県方面で
行政調査を実施しました。

経済常任委員会

委員長 三澤 榮 三

経済常任委員会所管調査を、奈良県曾爾村の農林業公社にて実施しました。

曾爾村は過疎化が進む人口1,300人の小さな山村です。

若者の流出による農家の高齢化や後継ぎ不足が課題となつていますが、農林業公社を立ち上げ、「曾爾米のブランド化」と「公社が販売ルートを開拓」することで農家の収入源を確保し、「地域おこし協力隊制度を活用した農家育成」で村内新規就農者の育成に力を入れています。

新規就農者育成メニューの中には、リースハウス制度や農機具レンタル制度があり、初期投資を抑えたい

新規就農者からは高い評価を得ているとのことでした。精米所・圃場・農産物販売所等の現地視察も行い、農林業公社の持続可能な村づくりに対する情熱、村当局の支援体制の充実等を強く感じました。



曾爾ブランド米



農産物加工所「そののわの台所」



公社の精米所

総務文教常任委員会

委員長 伊藤 幸喜

総務文教常任委員会所管調査を、三重県南伊勢町教育委員会に於いて実施しました。

南伊勢町は自然豊かな環境で、新鮮な魚介類や野菜、米などが特産であり、また、伊勢神宮の文化圏に位置し、伝統文化に根差したまちづくりがされております。

視察先では、副町長より「子育てで日本一を目指し、ふるさと教育に取り組んでおります。」と歓迎のあい

さつをいただきました。

「生き抜いて行く力を身に着ける。」「将来に希望を持ち誇れる故郷にする。」

南伊勢町は水産業、農業、林業と自然あふれる環境を活用し、小中学校の社会科授業で町、地域、学校が一体となり随所に地域コードイネーターを配置しふるさと教育に取り組み、ふるさとを想う気持ちを子ども達に伝えることにより、将来にわたり若者達の定着率も高くなっているようであります。

町を挙げて「子育てで教育日本一」を目指している町長始め教育委員会の素晴らしい取り組みは、本村も見習うべき課題と思うところであり、有意義な行政調査でありました。



南伊勢町子育てパンフレット



南伊勢町行政調査



南伊勢町の方々と集合写真



湯川村議会の主な動き

- 7月 27日 財政援助団体監査
- 28日 財政援助団体監査
- 30日 二市一ヶ村日橋川川の祭典花火大会
- 31日 両沼地方町村議会議長会行政調査
8月1日まで
- 8月 2日 議会運営委員会
議会全員協議会
- 9日 第561回湯川村議会臨時会
総務文教常任委員会
経済常任委員会
第55回全会津商工観光推進大会
- 10日 老人クラブとの奉仕活動 **写真**
- 15日 二十歳のつどい
- 18日 令和4年度決算審査
- 20日 ゆがわ夏まつり2023
- 21日 令和4年度決算審査
- 22日 令和4年度決算審査
令和5年度町村議会正副議長・事務局長研修会 23日まで
- 23日 令和4年度決算審査
- 24日 令和5年度福島県合同要望
- 28日 例月出納検査
令和4年度決算審査、財政・経営健全化審査意見書提出
- 30日 議会運営委員会
議会全員協議会
- 9月 1日 会津縦貫道整備促進中央要望
- 5日 会津若松地方広域市町村圏整備組合議会臨時会
会津若松地方広域市町村圏整備組合議会全員協議会
- 7日 第562回湯川村議会定例会 14日まで
広報広聴委員会
湯川村チーム村旗授与式（野球・ソフトボール）
- 8日 交通安全鼓笛パレード
総務文教常任委員会
経済常任委員会
- 17日 令和5年度湯川村敬老会
- 26日 例月出納検査
- 10月 8日 第16回湯川村新米祭 **写真**
陸上自衛隊福島駐屯地創立70周年記念式典
ふるさと納税(会津湯川米)発送第一便出発式 **写真**
- 12日
- 13日 湯川村子ども議会
- 15日 会津坂下地方広域シルバー人材センター創立30周年
記念祝賀会
- 18日 広報広聴委員会
- 23日 町村議会議員研修会
- 25日 両沼地方町村議会議員大会決議事項県要望
- 26日 例月出納検査



老人クラブとの奉仕活動



議会中継 録画配信のご案内

湯川村議会では、年4回（6・9・12・3月）の定例会で行われた一般質問の録画中継を公開しています。

一般質問は、行政に対し疑問点をただし、所信の表明を求め、政治姿勢や政策の目的・効果を明らかにさせるなど、議員の花形ともいえる議会活動の一つです。

スマホやパソコンで見ることができますので、この機会にぜひご覧ください。



編集後記

今年も猛暑が続く、体調をくずされた方もおります。9月3日は湯川村運動会。9月17日村敬老会は長寿を祝い4年ぶりに体育館にて蒸し暑い中実施されました。満75歳以上の高齢者578名の皆さん本当におめでとうございませう。

皆さんご存知ですか。道の駅あいづ湯川会津坂下は、県下で人気No.2です。（7月までNo.1）ウレシイですね。又東方は宝の山磐梯山、湯川村の田園風景は本当にうつくしい。爽りの秋を迎え黄金色の稲穂が頭を垂れ収穫を告げおり、その大地の恵をコンバインで刈取りに励む農家の姿が見られる五穀豊穡、米価上昇を願うものです。

そこで一句、湯川村 オラが古里 青い空 幸せ運ぶ 風がある (才能アリ?) (三澤榮三)

議会広報広聴委員会

- 小沢 委員長
- 三澤 副委員長
- 廣川 委員
- 藤幸 委員
- 文英 委員
- 夫喜子 委員